

山岡光広議員が代表質問

2018年 3月議会

2018.2.20～2018.3.26

予算案を中心に議論する3月定例会議会は、2月20日から3月26日まで開かれました。各会派の代表質問では日本共産党甲賀市議員団を代表して山岡光広議員が市政の問題点を質すとともに、市民の要求実現を求めました。最終日の26日には議案に対する採決が行われました(2面参照)。

市民のいのち暮らしを守る立場から積極的提案



山岡議員は冒頭、開票事務における不適正集計について「民主主義の根幹を

揺るがす重大事件」としたうえで、正確・迅速・公平な選挙投開票事務を行ううえで、①従事者の意識共有②会場や体制などの環境づくり③ミスが起こった場合の危機管理体制、という3つの視点から、全容解明を行い、再発防止策を講じるべきと求めました。

市民のいのちと暮らしと国政の関わりでは、憲法9条、原発、働き方改革、核兵器の問題で市長の政治的認識を問いました。

新年度予算では、市長が掲げる「子育て・教育」「地域経済」「介護・福祉」という三つのテーマに「期待する」と述べたうえで、市民の切実な願いに寄り添った予算編成になっっているか、中学校卒業までの医療費無料化、学校給食費の父母負担軽減、地域経済の要である中小企業支援策、高齢者が安心して老後を迎えられるように特養の増設や福祉施策の充実が必要と具体的に施策をあげ実現を求めました。また「ふるさと応援寄付金1億円」はあくまで目標であり、目標を予算計上するのは問題、合併特例債や基金運用のあり方についても質しました。

また旧甲賀病院跡地等庁舎周辺土地利用、市民センターと自治振興会の今後、国保新制度に対する対応などに質問しました。



衆院小選挙区

開票事務不正集計事件

衆院小選挙区開票事務において白票を水増しし不適正集計を行っていた事実が告発によって明るみになりました。前代未聞の事件であり民主主義の根幹を揺るがす事件です。

「調査特別委員会」設置

なぜこういう事件が起こったのか、事実経過と背景の全容解明、再発防止のために、議会としても議員全員による「調査特別委員会」が設置され、休会中審査を行います。

一般質問詳報

一般質問は7日・8日・9日と3日間開かれ、通告した17名が質問。日本共産党の岡田重美・小西喜代次議員(発言順)は、市民の要求実現、市政の問題点を質しました。

岡田重美議員

介護人材確保対策、公民館老朽化対策、コミバス運行改善、水口町の市道復旧工事、鮎河・山内の閉校閉園後の施設活用について、実態をふまえて実現を求めました。



介護サービス充実に欠かせない介護人材については、市長公約の「待遇改善による介護職員確保」を実践すべきと迫ったのに対し「人材確保対策の調査研究をし、施策につなげていきたい」と答弁。

また水口中央公民館は建替えを含め検討、土山のトイレは洋式に改修する、と答弁。水口桜ヶ丘の法面崩壊箇所は、地権者と復旧工事に向け協議中。閉校閉園後の施設は、地域活性化のため民間企業活用なども含め再編協議会と検討していくとの答弁でした。

小西喜代次議員

12月議会に続いて信楽町助旨の西恩寺橋の拡幅を求めたところ、長寿命化による修繕対応が必要で拡幅も検討と、大きく前進しました。

大戸川のダムに頼らない治



水対策の推進では、甲賀市へのダムの地水効果はなく、河川整備計画は今後見直されるとのことでした。

旧甲賀病院跡地を「医療と福祉」ゾーンに対しては、考えていないとのことでした。

信楽・土山地域の乳幼児健診の再開では、4月から信楽で乳児健診が再開。市内どこでも均しい環境づくりは市の責任であり、健診の全面再開を求めたところ、再開に向け検討することでした。

日本共産党
甲賀市議員団ニュース
2018年 4月 8日 第210号



山岡 光広
甲南町森尻 16
TEL 86-2985
Fax 86-0415



小西喜代次
信楽町助旨 456
TEL 83-0765
Fax 83-0765



岡田 重美
土山町南土山甲 78-15
TEL 66-0696
Fax 66-0696

新年度予算で

実現した主なもの

- ◆ 新年度予算・補正予算で要求実現した主なもの
- ◆ 小中学校へのエアコン・トイレ整備
- ◆ 子どもの医療費小学六年生まで完全無料化
- ◆ 子育て応援・定住促進リフォーム事業
- ◆ 信楽で乳児健診復活
- ◆ 児童クラブ充実（伴谷東児童クラブ・甲南第二そまっこ施設整備・支援員らの処遇改善）
- ◆ 医療的ケア児（養護学校）の通学支援
- ◆ 東部学校給食センターでアレルギー対策



一般会計予算 集中審査

新年度当初予算は、総額372億3千万円。議員全員による予算決算常任委員会（委員長：山岡光広議員）が12日から16日まで、のべ29時間にわたって開かれ、集中審査を行いました（写真）。日本共産党の小西喜代次・岡田重美両議員は、市民目線で、予算編成のあり方、予算案の内容について、市民の切実な願いが盛り込まれているか、無駄な事業はないか、などチェックを行い、積極的に発言しました。なお小西議員が反対討論を行いました。

議案に対する各会派の態度

26日の最終日には、市長提案の議案や請願、議員提案の意見書に対する採決が行われました。日本共産党甲賀市議員団は、このうち一般会計をはじめ、3つの特別会計予算、介護保険料の引き上げに関する条例改正については理由を述べて反対しました。

各会派・無所属	提出	討論		可否	共産党		凜風会				志誠会				公明党		無所属		無会派								
		賛成	反対		山岡光広	小西喜代次	岡田重美	橋本律子	辻重治	土山定信	田中新人	橋本恒典	谷永兼二	山中善治	森田久生	小河文人	戎脇浩	山中修平	里見淳	糸目仁樹	白坂萬里子	田中將之	堀郁子	竹若茂國	奥田宏嗣	鶴飼勲	田中喜克
主な議案に対する各会派の態度																											
平成30年度一般会計予算	市長	小河文人 谷永兼二	小西喜代次	可決	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度国民健康保険特別会計予算	市長	里見見	山岡光広	可決	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度後期高齢者医療保険特別会計予算	市長	竹若茂國	山岡光広	可決	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度甲賀市介護保険特別会計予算	市長	戎脇浩	山岡光広	可決	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般会計補正予算3件、特別会計2件・同補正予算2件、事業会計5件、17条例改正・新規制定、財産処分5件、市道の廃止と認定2件、契約と締結に関する議案	市長	討論なし		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
介護保険料引き上げの条例改正案	市長	橋本恒典	山岡光広	可決	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
主要農産物種子法に代わる公共品種を守る新しい法律をつくることを求める請願	農民連	岡田重美	糸目仁樹	不採択	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
農業者戸別所得補償制度の復活を求める請願	農民連	岡田重美	山中修平	不採択	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
中学校卒業まで医療費無料化の拡充を求める請願	母親連絡会等	山岡光広	戎脇浩	不採択	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
バリアフリー法の改正及びその円滑な施行を求める意見書	白坂萬里子	討論なし		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
洪水回避等を目的とした流量確保のための中小河川の河道掘削の予算の確保を求める意見書	田中將之	討論なし		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
所有者不明土地の土地利用を求める意見書	堀 郁子	田中將之	山岡光広	可決	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国民が望まない憲法9条改憲の押し付け反対を求める意見書	小西喜代次	岡田重美	戎脇浩	否決	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
相次ぐ沖繩県での米軍ヘリコプターの事故防止に関する意見書	小西喜代次	岡田重美	土山定信	否決	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
仮称「原発ゼロ法案」の早期制定を求める意見書	山岡光広	小西喜代次	森田久生	否決	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
国民健康保険における子どもに係る均等割額の軽減を求める意見書	山岡光広	小西喜代次	橋本律子	否決	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
生活保護基準額の引き下げの撤回を求める意見書	岡田重美	山岡光広	白坂萬里子	否決	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
一括交付金制度の復活導入と拡充を求める意見書	竹若茂國	田中喜克	小西喜代次	否決	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
地域公共交通維持のための財政支援の拡充を求める意見書	竹若茂國	田中喜克	山中修平	否決	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
長時間労働を規制する法律の早期制定を求める意見書	竹若茂國	田中喜克	岡田重美	否決	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
北方領土問題の解決促進等を求める意見書	小河文人	討論なし		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長のため裁決に加わらず



「原発のない社会へ2018年びわ湖集会」が3月11日膳所公園で開かれ、日本共産党甲賀市議員団も集会後、デモの先頭で行進しました。

原発のない社会へ

中学校卒業まで医療費無料化求める請願

● 信じられない 公明と凜風会

● 甲賀母親連絡会、新婦人甲賀支部、なちゅらるままの代表らが「中学校卒業まで医療費の無料化拡充を求める請願」が提出され、審議しましたが賛成少数で不採択となりました。

● 委員会審査では、昨年12月議会で「一日も早く実現を」と一般質問した公明党の堀議員が請願に反対。また会派として新年度予算要求した際「中学校卒業まで拡大」を掲げていた凜風会の橋本恒典・橋本律子議員が反対したのは驚きでした。

● 志誠会の戎脇浩議員が反対討論しましたが、3人は討論もなしで反対。賛成は日本共産党の山岡光広議員でした。